

「総合物理 教授資料」 (物理707_708) 訂正のお願い

常日頃は弊社書籍をお使いいただき、厚く御礼申し上げます。

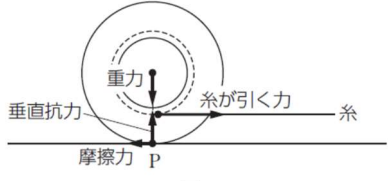
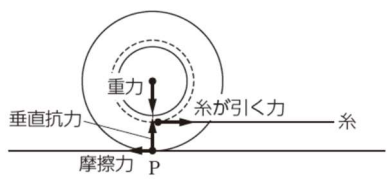
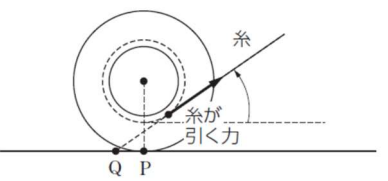
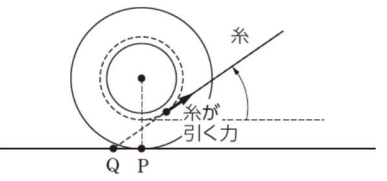
さて、大変恐縮に存じますが、本書に下記の訂正がございます。心よりお詫び申し上げますとともに、訂正内容についてご報告させていただきます。誠に恐れ入りますが、ご指導の際にはご留意を賜りますようお願い申し上げます。

不備を残しまして、ご迷惑をおかけいたしますこと、重ねてお詫び申し上げます。

頁	行	原文	訂正文
379	右段下 問71	$\left[e = - \frac{v_1' - v_2'}{v_1 - v_2} \right] \text{より}$ $e = - \frac{- (1.5) - 1.3}{4.0 - (-1.6)} = \frac{2.8}{5.6} = 0.50$	$\left[e = - \frac{v_1' - v_2'}{v_1 - v_2} \right] \text{より}$ $e = - \frac{(-1.5) - 1.3}{4.0 - (-1.6)} = \frac{2.8}{5.6} = 0.50$
400 ～ 401	右段29 ～ 左段4	<p>考察2 (ア), (イ)の力の大きさをそれぞれ f_A, f_I とする。</p> <p>①② 減速するときには、台車を引く力の大きさ $F=0$ であるので、運動方程式を立てると</p> $m(-a_0) = -f_A - f_I$ <p>ゆえに、ma_0 は(ア)と(イ)の合力の大きさなので、①と②は不適。</p> <p>③④ 記録タイマーで測定したときの運動方程式は</p> $ma_1 = -f_A - f_I \quad \dots\dots\text{③}$ <p>速度センサーで測定したときは、(イ)の力ははたらかないので、運動方程式は</p> $ma_2 = -f_A \quad \dots\dots\text{④}$ <p>③, ④式を辺々引くと</p> $-m(a_2 - a_1) = -f_I$ <p>よって、$m(a_2 - a_1)$ は(イ)の大きさであるので、適当な考察は ④</p>	<p>考察2 (ア), (イ)の力の大きさをそれぞれ f_A, f_I とすると</p> $ma = F - f_A - f_I \quad \dots\dots\text{③}$ <p>①② 減速するときには、台車を引く力の大きさ $F=0$ であるので、運動方程式を立てると加速度は逆向きに生じるので③式より</p> $m(-a_0) = -f_A - f_I$ <p>よって $ma_0 = f_A + f_I$</p> <p>ゆえに、ma_0 は(ア)と(イ)の合力の大きさなので、①と②は不適。</p> <p>③④ 記録タイマーで測定したときの運動方程式は③式より</p> $ma_1 = F - f_A - f_I \quad \dots\dots\text{③}$ <p>速度センサーで測定したときは、(イ)の力ははたらかないので、運動方程式は</p> $ma_2 = F - f_A \quad \dots\dots\text{④}$ <p>③, ④式を辺々引くと</p> $m(a_2 - a_1) = f_I$ <p>よって、$m(a_2 - a_1)$ は(イ)の大きさであるので、適切な考察は ④</p>

※題意を踏まえて加える力を用いた解説に修正

次ページに続きます

頁	行	原文	訂正文
401	左段上 糸巻の 転がり方 考察1	 <p>図 a</p>	 <p>図 a ※糸が引く力の長さを適切に修正</p>
401	左段中 糸巻の 転がり方 考察2	 <p>図 b</p>	 <p>図 b ※図aの修正に合わせて 糸が引く力の長さを修正</p>

以上